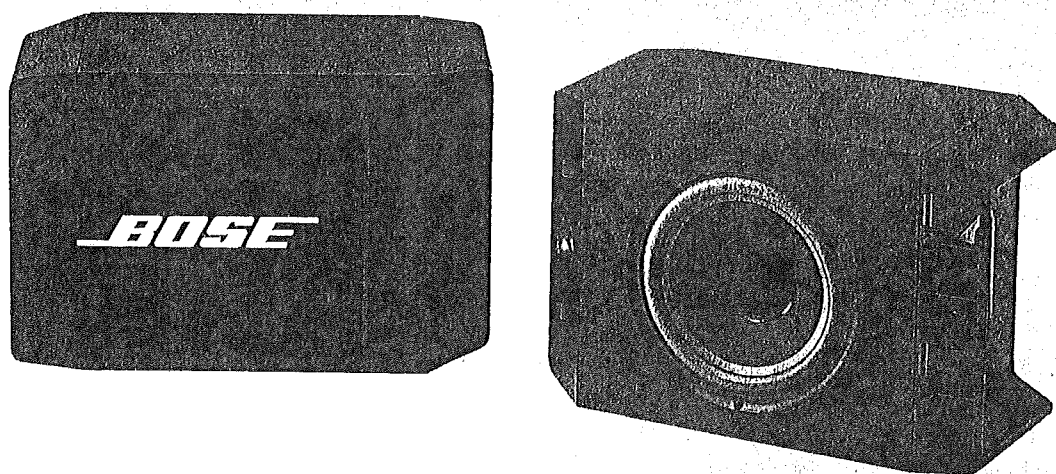
BOSE®

OWNER'S MANUAL

ダイレクト/リフレクティングスピーカーシステム

314

この度は 314 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう保管しておいてください。

314 取扱説明書

※説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

区分	内容
警告	●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードが製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
	●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
	●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
	●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
	●<本製品>を分解したり改造ないでください。破損や火災の原因となります。
	●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。
	●この製品は、一般屋内用器具です。落下、脱落、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となりますので、以下の場所ではご使用にならないでください。 ・振動や衝撃の影響を受けるところ ・腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受けるところ ・サウナ風呂などの温度が高くなるところ ・湿度の高いところ
	●シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは、変色や傷を付ける原因となりますので使用しないでください。

区分	内容
注意	●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
	●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
	●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。

特　長

●臨場感あふれる音場再生を実現するボーズ社特許の
ダイレクト／リフレクティングスピーカーシステム

ライブなどの生演奏で聴くような「自然に聞こえる音」を再現するための直接音と間接音の適正な割合(Direct/Reflecting® U.S. PAT. No.3582553）と、非常に広いステレオリスニングエリアを実現するステレオ・エブリウエア（STEREO EVERYWHERE U.S. PAT. No.4133975）のボーズ独自の理論と技術により、臨場感あふれる豊かな音場空間を再現します。

●豊かな音場感とシャープな音像定位を実現する２つのツイーターを装備

左右のスピーカーの内側前面には、5.1cm口径のステレオターゲッティング・ツイーターを、リスニングルームの広い範囲で正しいステレオイメージを得られるようにするため、放射パターンのタイミング、方向、レベルをコントロールして独自のレイアウトでマウントしています。また、筐体後方側面には、豊かな空間感を再現するために7.5cm口径のダイレクト／リフレクティング・ツイーターを配し、間接音成分を加えることにより、広がり感のある空間印象を実現しています。

●大入力時における信頼性を向上し、しかもスムーズな
レスポンスを可能にした磁性流体充填ツイーター採用

新開発の5.1cmツイーターは、マグネットとボイスコイルとのすき間にFerrofluid-cooled(フェロフルード・クールド；磁性流体）を封入してあります。この磁性流体で、ボイスコイルが高温にならないよう冷却し、共振周波数付近でのコーン紙の余分な振動を抑制し、さらには、磁性流体が磁化されることで磁力が強化されて、結果的にツイーターの信頼性を上げ、周波数特性をスムーズにし、感度の改善を実現しています。

●不要共振を排するコンポジット構造を採用したキャビネット

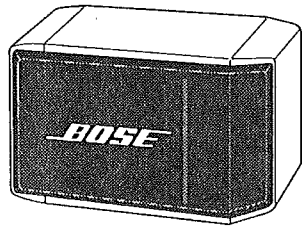
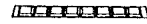
強化ABS樹脂と木質系素材のコンポジット構造を採用したキャビネットは、共振点を分散させることで、歪や濁りのない再生が可能です。また、流体力学に基づいて設計されたエアロフレアポートをキャビネット側面に配し、ポート内を流れる空気の量をコントロールすることで高い能率を維持しながら、ポートノイズのほとんど無い極めてクオリティの高い低音再生を実現しています。

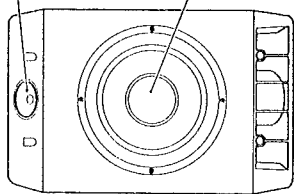
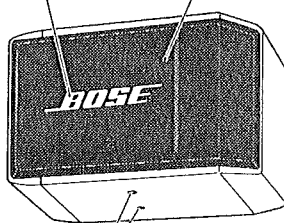
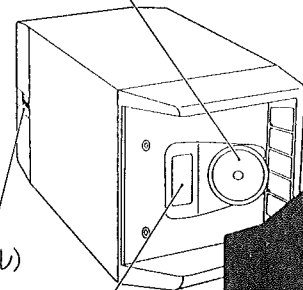
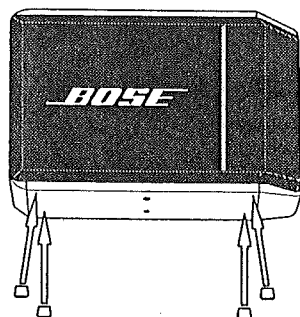
スピーカーの防磁について

このスピーカーは、防磁処理が施されていませんので、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

開梱時のご注意

◆ 内容物を確認してください ◆

もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときは、そのままの状態を保ち、ただちにお買上になった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。
※スピーカーケーブルは付属しておりませんので、別途お求めください。
※スピーカー入力端子の対応線断面積は0.75〜5.5mm²です。

スピーカー 1ペア

スペーサー 1セット

各部の名称

●スペーサーの付けかた

接続と設置について

◆ 設置について ◆

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所や、リスニングルームの状況などに大きく影響されます。より良い再生音が得られるよう次の点を考慮したうえ、設置してください。

●できるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。

●スピーカーは聴取される耳の高さとほぼ同じになるよう設置するのが理想です。

●音質は、部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理をすることによって周波数特性に対する残響時間のばらつきを抑え、良好な再生音を得ることができます。

●スピーカーの正面にガラス戸や壁面などがあると、音の反射や共振が起きやすくなります。この場合、カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをお奨めします。

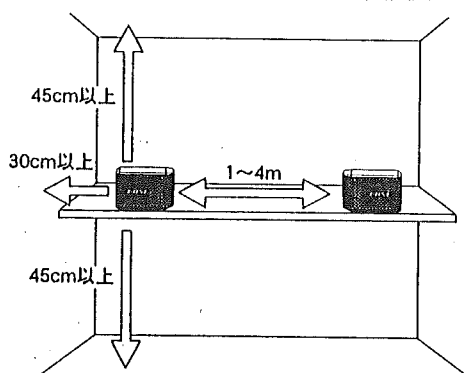
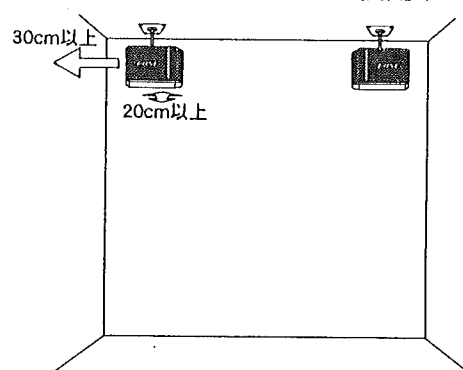
●スピーカーを硬い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振が起きやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって、防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収され過ぎることがありますのでご注意ください。

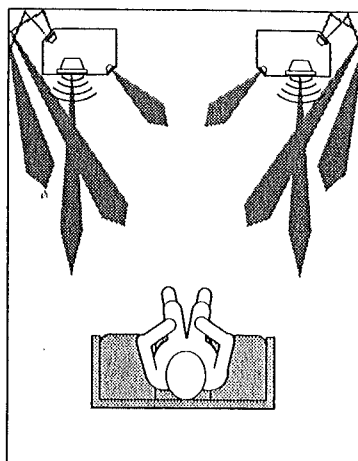
●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるよう設置してください。極端に左右の条件が異なりますと、音像の定位がぼやけたり、定まらない音になる場合があります。

> ⚠ **注意** 棚などに製品を置く場合、振動でスピーカーが落下すると、けがや事故の原因となります。必ず付属のスペーサーを使用し、すべり落ちてこないような加工を棚などに施してください。

◆ 設置する場合の壁や天井からの距離について ◆

図のように壁や、床あるいは天井からの距離をとって設置することをお奨めします。

1.壁面に取り付けたり、棚に置いて使用する場合

2.金具などで天井から吊るして使用する場合

◆ ツイーターの向きについて ◆

●ステレオターゲティング・ツイーターが内側になるように設置します。

◆ 配線について ◆

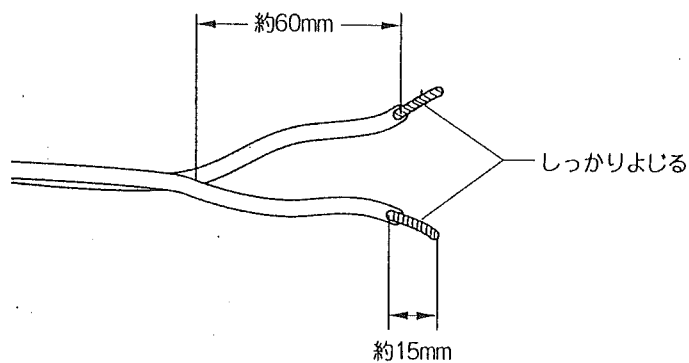
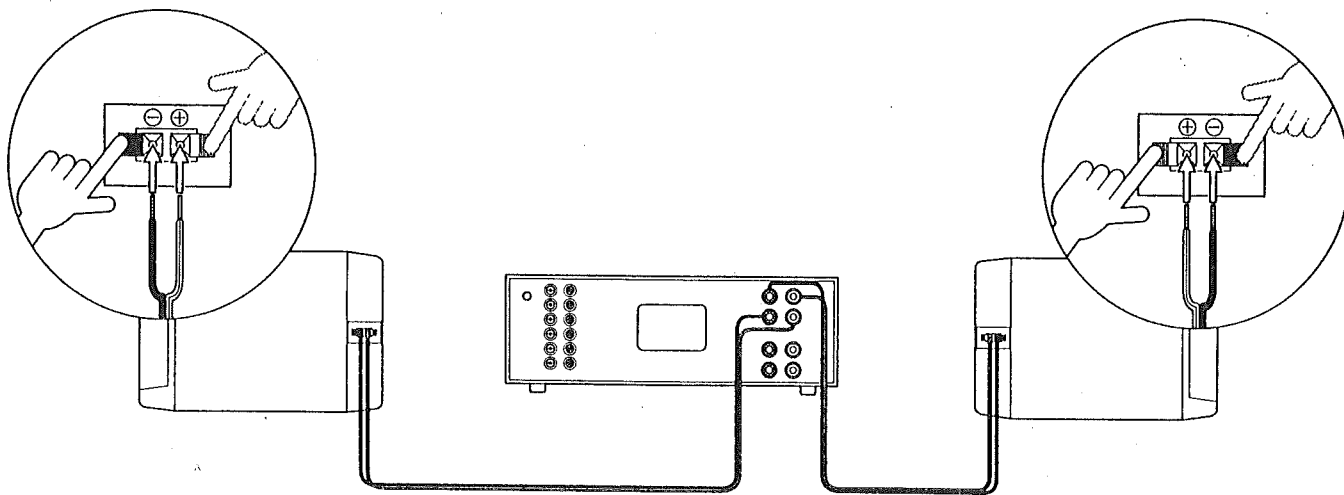
ご注意

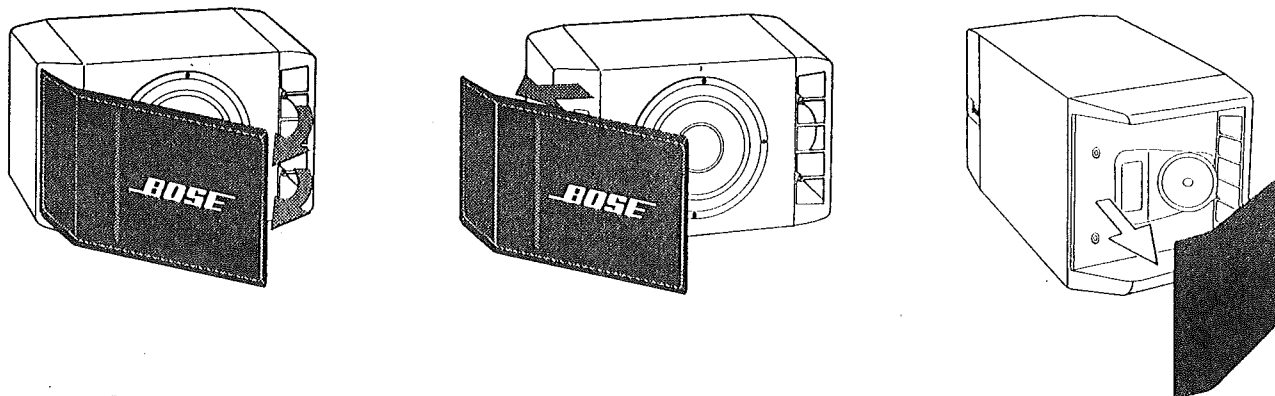
●事故防止のため、スピーカーとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。

●スピーカーの裏面にある入力端子とアンプの出力端子を、スピーカーケーブルで接続してください。

※スピーカーケーブルは、付属されておりませんので、別途ご用意ください。

※入力端子の対応線断面積は、0.75〜5.5mm²です。

スピーカーケーブルは、図のように先端の被覆をむいておきます。

スピーカーケーブルは、スピーカーの入力端子の⊕側(赤）と、アンプの出力端子の⊕側を、スピーカーの⊖側(黒）と、アンプの⊖側を接続してください。

取付金具について

●314 には、豊富な種類の取付金具がご使用になれます。詳しくは、カタログをご参考になるかボーズ製品の販売店もしくはボーズ株式会社までお問い合わせください。
●金具を使って 314 を取り付けるとロゴプレートが逆向きになる場合があります。そのときは、1度グリルをはずし、左右のグリルを入れかえて取り付けることで正位置にすることができます。
※ロゴプレートは回転することができません。

スピーカーのお手入れについて

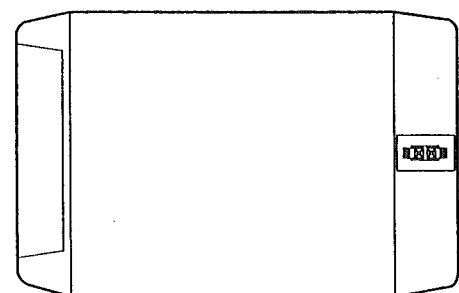
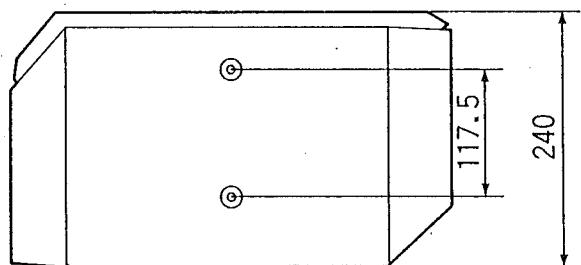
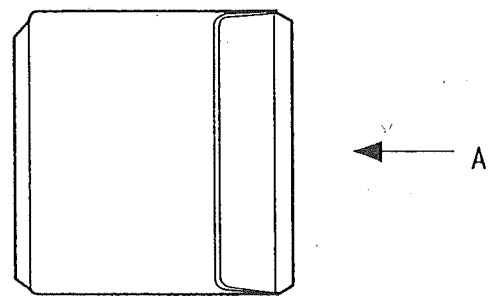
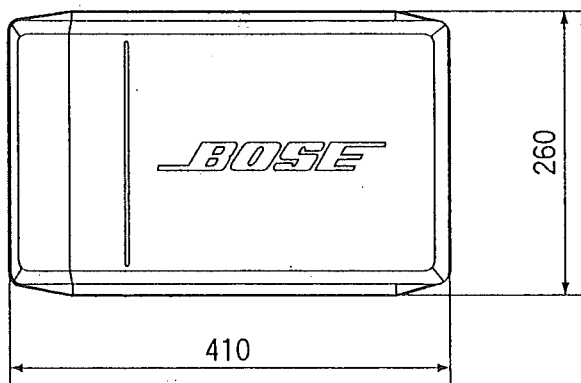
●汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。
●汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水にやわらかい布を浸し、硬く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いたやわらかい布で、から拭きしてください。
●シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

仕　様

ユニット	5.1cmステレオターゲティング・ツィーター 7.5cmダイレクト/リフレクティング・ツィーター 20cmウーファー
インピーダンス	8Ω
定格入力	75W（I.E.C）
サイズ	410（W）×260（H）×240（D）mm
重量	5.1kg

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

寸法図

A　矢視図

ボーズ株式会社

〒150　東京都渋谷区円山町28-3　渋谷ＹＴビル　ＴＥＬ03-5489-0955

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱い以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

OM-1081
96・11-0.7K-A・1(I-M)